

実習・実技、企業連携等の取り組み

授業科目名	臨地実習 I	授業時数又は単位数	270時間 6単位
実施期間	平成29年1月30日～平成29年3月24日 34日間		
実習・演習等の目的及び概要	主に一般歯科診療所において担当指導者の指導の下に見学や実践を行い、これまでの学習を総合的に捉え、知識や手技の実際を認識する		
企業等との連携の基本方針	本科では、「多様化する地位住民のニーズ（要望）に応えられるよう、多（他）職種と連携しながら自らの専門性を発揮できる歯科衛生士を輩出する。」を養成目的としている。そのために実習では、机上で学べない歯科衛生士に必要な知識と技能および態度を身につけさせることを基本方針として実習を行っている。具体的には、患者様への接し方や学んだ知識、手技を実習指導者の指導の下に実施し、歯科衛生士に必要な基礎的な職業教育を実践する場として施設と連携する。		
企業等との連携内容	歯科衛生士養成所指導要領に基づく歯科診療補助業務および歯科予防処置業務ならびに歯科保健指導業務全般の実践とその実技指導		
学修成果の評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習の成績評価は、実習前および実習後教育、実習施設の評価、実習日誌および実習後レポートを総合し評価する（学則第13条-6）</li> <li>・実習評価は実習前試験、実習施設の評価、実習後試験のそれぞれで評価し、実習指導の科目がある場合は実習および実習指導の評価と同一とし、別に単位を換算する（学則施行細則第5条1-6）</li> </ul>		

実習・演習等計画

日程	実習・演習等の内容	実施場所
平成28年10月31日～ 12月19日 毎週月曜日	<実習指導> 主としてアシスタントワークに関わる手技、知識を実習で行う	学内
平成28年12月19日 平成29年1月27日	<臨床実習前オリエンテーション> 実習要綱読み合わせ、目標設定等を行い、実習に向けた心構えを構築する	学内
平成28年12月22日～ 平成29年1月27日 のうち1日	<事前訪問オリエンテーション> ・実習施設にて指導者との顔合わせ、施設内見学、実習時の注意事項の伝達を受ける。 ・実習指導者と今期の到達目標についてすりあわせを行う	各実習施設
平成29年1月30日 ～3月24日のうち34日	・各種術式における歯科診療補助の見学と実践を行う ・実習指導者の指導の下に歯科予防処置、歯科保健指導の見学と実践を行う	各実習施設
平成29年2月9日・15日・ 3月9日	<実習後教育> ・指定日に個別面談を実施し、実習日誌およびケース取得表についてクラス担任より添削と指導を受ける。	学内
平成29年3月24日・31日	・全実習日程終了後に自己評価を行うことによって実習期間中の成長を振り返り、到達目標との差異を認識して次回実習に繋げる。	学内
連携する企業等	医療法人社団日坂会 新日本橋駅前歯科クリニック、医療法人社団iCube iCube Dental Clinic 新浦安、医療法人社団新芽会 葛西ベイサイド歯科医院、医療法人社団顎歯会 デンタルケア高松歯科、医療法人社団尚歯会 千葉ES歯科医院 ほか計8施設	